

9月10日に 「令和7年度 教員研修会」を実施しました

本学では教育力の向上を目的に、毎年研修会を開催しています。

今回はテーマを

「全国学生調査結果(卒業時)から見た学科の特徴」とし、各学科に分かれて、昨年の全国学生調査結果から、学科の結果に基づき「学生の成長実感」と教育活動について検討しました。教員同士での意見交換を行ったのちに、全体での意見共有を行いました。

身につけるべき資質・能力＝ディプロマ・ポリシー; DP(卒業認定・学位授与の方針)に関する主な意見は下記の通りです。

- ・DPについての意識を教員が高め、学生が成長実感を得られるように教育活動を行う。
- ・オリエンテーションや初年次教育、AA面談などの機会により、DPの意識が芽生えているので継続したい。
- ・国家試験対策や学外実習などがDPの意識醸成につながっているが、卒業後の進路から見た学習への動機づけも行いたい。
- ・DPと卒後教育とのつながりも重要であると思われ、在学中の教育も検証し学生にフィードバックする機会をもてるように考えたい。
- ・教養や専門性の重要性を授業内で示す工夫を検討し、学生の自主性を育てる環境整備のために、探究的・体験的な学びを充実したい。

本研修会で取り組みの情報共有を行うことができ、

今後の教育改善に学科全体で取り組む機会となりました。

